



もしも、避難者になったら…

～あなたは慌てず行動できますか？～



問合せ先 防災課防災安全係 ☎内線 317

災害発生時にすぐ直面する課題が、避難、そして避難所生活です。

一人も取り残さず、助け合って困難を乗り越えるためにどうすればいいのか、ふだんから住民同士で声をかけあって避難する仕組みを作っておくことが、いざという時の役に立ちます。

梅雨、台風シーズンの到来前に、改めておさらいしてみましょう。

避難行動…

松浦市では、気象警報が発表され、危険な地域から避難する必要があると判断した場合に、避難指示等を発令することがあります。その場合、公設避難所を開設し、防災行政無線や松浦市防災アプリなどで市民の皆さんにお知らせしていますので、事前の備えとして右のQRコードから登録をお願いします。

避難指示等が出た→どこに避難するか確認する

友人知人の家が安全

ホテルや旅館に避難

避難所へ行く

自宅が安全



※避難指示等が出たから避難所へ行くのが最適とは限りません。日頃から、災害の状況に応じて、どの方法が一番安全確実であるか、家族などで検討しておきましょう。

自分でできる備え

- ・ 災害の情報を入手しよう
- ・ 非常時に備えて持出品を確認しよう
- ・ 事前に行動計画を作成しよう
(台風などの風水害はある程度事前に予測ができます。)



防災情報等について

避難所 ハザードマップ

防災行政無線内容



市防災アプリ

停電情報等について

九州電力送配電株式会社

停電情報自動応答サービス

☎ 0120-426-305

『最新の停電・復旧見込み情報』
をスマホでいち早くお知らせ



九州停電情報提供アプリ

避難… ～避難所運営の課題～



- ・高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児などへの配慮（プライベート空間や周りの人への配慮など）
- ・コロナ、インフルエンザなどの感染症拡大防止
- ・ペット同伴避難の対応



不安な中での共同生活で、ストレスもたまりがちな避難所。特に発災直後は、行政が全てに対応することは難しく、避難所の運営は混乱しがちです。

住民が主体となって行えば避難所生活をより質の高いものにすることが可能です。

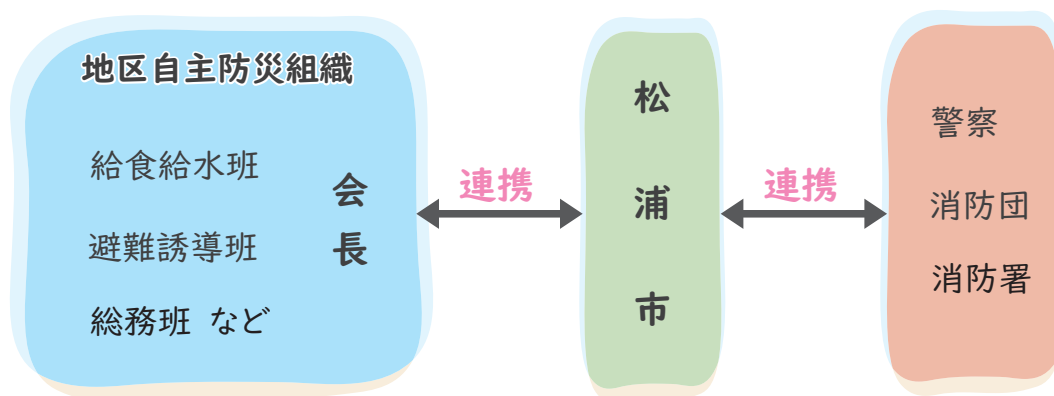
そのために



自主防災組織をつくろう ～地域で見守り助け合う～

自主防災組織を設立した地区によっては、地区公民館を避難所として開設する方法もあります。その場合は、地区住民で協力し合いながら、避難所の運営をすることになります。

▼ 自主防災組織 組織図



自主防災組織が出来ると…

避難所運営の課題とされているものを地域で見守り助け合うことが可能になります。

自然災害など、あらゆる危機に備えることは、生活を守るために欠かせない事です。

まずは、風水害・地震など防災全般に興味を持っていただくことが自主防災組織の基本であり、目的です。

